

# 市政を問う!!

質問者

今井英雄  
吉江弘紀  
伊藤秀文  
五味東條  
井野兼一  
中村 努  
小野光明  
武居博明  
柴田 博  
鈴木明子  
塩原政治

一般質問の要旨

※本文は質問者自身の原稿によるものです

## 7月 豪雨災害の 対策は

◆豪雨災害対策の遅れは

**問** 7月豪雨災害で災害対策本部が対応した被害情報など生活に密着する情報は十分に伝わったのか。地域防災計画では、避難誘導体制は予め設定すべきものだが、現時点で避難勧告の基準がないのは矛盾するのではないか。(小野)

**答** 被害箇所 の把握と応急対応に追われてしまい、道路や鉄道など生活関連情報の伝達が遅れたのは否定できない。防災計画は大規模地震を想定したもので、豪雨災害対策は盲点だった。避難勧告の基準は、降水量や地形など総合的に勘案して定めたい。

◆豪雨災害に対する市の独自支援制度は

**問** 国の被害者生活再建支援法では用途の制約等があり、家の再建に実質的に役立たない。市で実質支援となる制度化を図るべき。(鈴木)

**答** あらゆる災害時を想定したの検討が必要であり、独自の

の制度化は考えていない。きめ細かな対応をすすめている。

**問** 下西条、洞の出水での対策、JRとの対応は。(鈴木)

**答** 実情は把握しており、対応を検討している。JR管理の側溝改良を強く求めている。

◆避難場所のプライバシー保護を

**問** 災害時の避難先、特に体育館などでは、プライバシー保護が必要であり世帯ごとに間仕切りすることにより、相当のストレス回避が可能となる。ダンボール製の衝立などの備蓄や、また高齢者・身体障害者にとっては、和式は難儀であり洋式簡易トイレも必要ではないか。(井野)

**答** 間仕切りについては研究してみたい。防災倉庫に簡易トイレは備蓄している。ポータブル(洋風)トイレについては研究検討したい。

◆新たに避難準備情報発信へ

**問** 豪雨災害の教訓に対し、今後の対応について。(五味)

**答** 今後は「避難勧告」の前に「避難準備情報」を発表し迅速に避難できる様にしたい。

◆避難所の鍵の管理のあり方は

**問** 避難所である各支所の鍵が地域にない。いざという時に避難所が開けられない、全



前田川の国道153号への越水  
(北小野 大出 辰野町境)



下西条 矢沢川被害  
(7月19日)



7月豪雨災害  
(奈良井公民館前)